

# 令和8年3月3日(火)に栃木県立県央産業技術 専門校の生徒を対象に「分水作業実技講習会」を 実施しました。

令和8年3月4日(火)に栃木県立県央産業技術専門校建築設備科の生徒を対象に「サドル付分水栓の構造と取付けの講義とその実技指導」を実施しました。

当日は、青年部会を指導者として迎え、建築設備科1年生6名が「水道の大切さや分水栓の仕組み」等の座学を受講し、その後、組合の敷地内に組み立てられた口径100ミリの練習用配管で生徒全員が、分水栓の取付け、穿孔、通水などの分水作業を体験しました。

冷たい雨降る中での講習会となりましたが、質疑応答の時間では、生徒たちからの積極的な質問に対し、青年部会員が丁寧に答え、生徒・組合員の双方にとって非常に有意義な講習会となりました。



船山副部長による開会の辞



挨拶をする中村理事長



座学の講師を務める黒崎副部長



座学を受講する生徒たち



実技指導を受ける生徒たち



産技校の古沢教授による講評



閉会の挨拶をする廣田部長と  
講師を務めた青年部会員



参加者による集合写真